

校長先生の話

MOISの校訓 3つのG

その2 **again**

今日は何の日？

大宮国際中等教育学校の開校記念日

開校式は一昨年4月5日に入学式とセットで挙行

一昨年6月1日に改めて**開校記念式典**を挙行

清水勇人さいたま市長、細田眞由美教育長など多くの来賓

昨年は状況が一変！ 全国に緊急事態宣言、全校で臨時休業

6月1日に**学校が再開** MOISにとって2度目の「開校」記念日

3度目の開校記念日となった今日、**スクールバス**が運行開始



3つのG

Grit（グリット）＝やり抜く力

「最後までやり抜く力」を身に付け、

Growth（グロウス）＝成長し続ける力

「生涯に渡って学び、成長し続ける」ことで、

Global（グローバル）＝世界に視野を広げる力

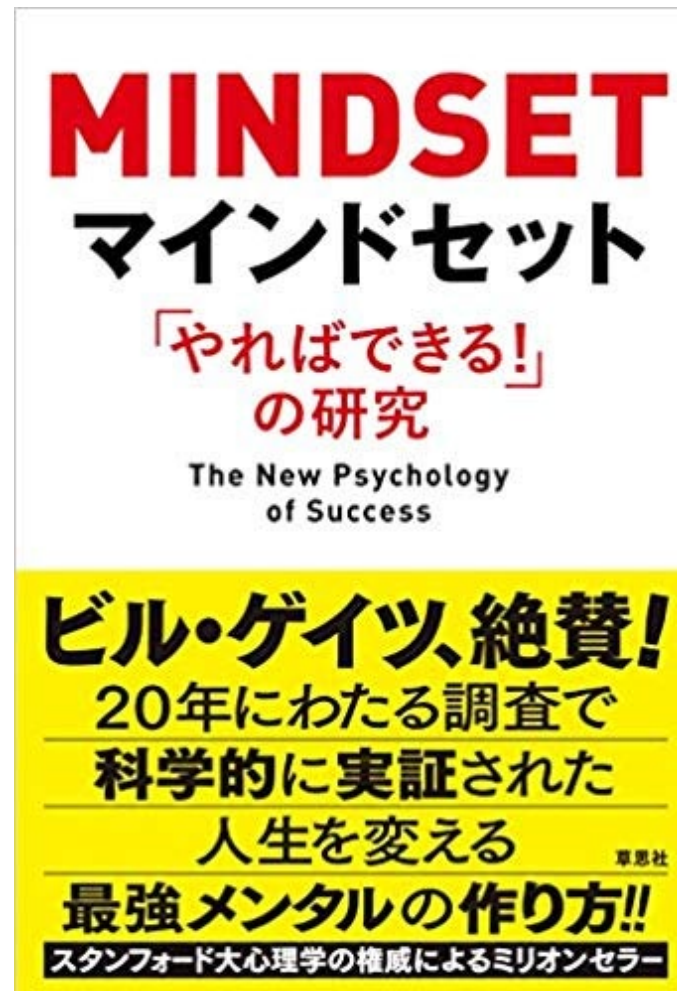
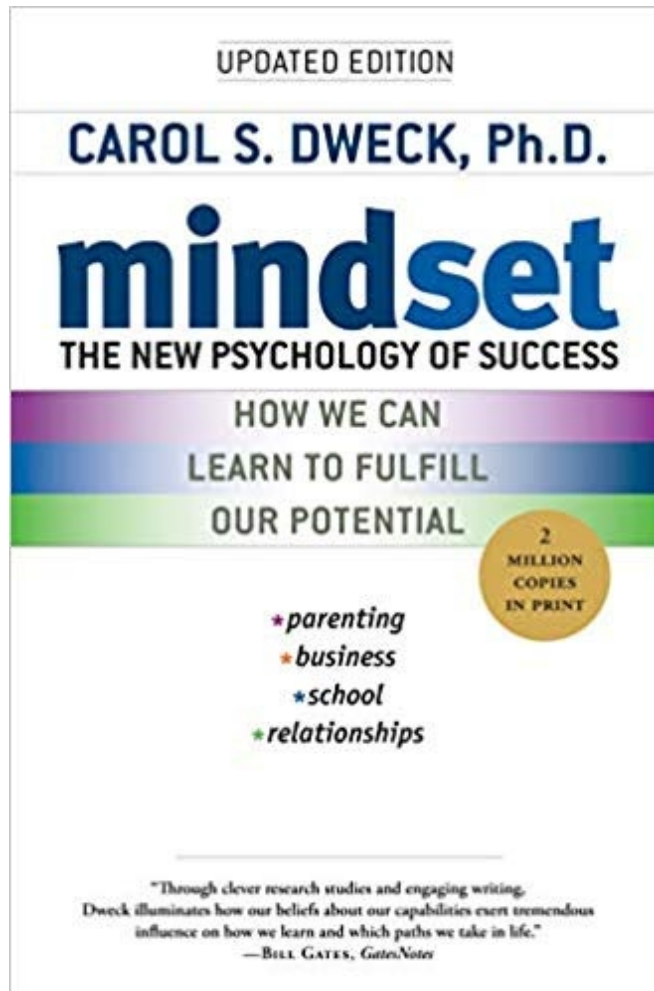
「国際的な視野を持って、より良い世界を

築くことに貢献する」人になっていこう！

Growth Mindset

スタンフォード大学教授 キャロル・ドゥエック著

『マインドセット「やればできる!」の研究』(日本語版)



Growth Mindset

スタンフォード大学教授 キャロル・ドゥエック著

『マインドセット「やればできる！」の研究』（日本語版）

常に成長し続ける人の心構えのこと

「人間の基本的資質は努力すれば必ず伸ばすことができるという信念」

たとえ思いどおりにいかななくても、むしろ、うまくいかない時にこそ、粘り強い頑張りを見せることができる

物事に取り組み、もしつまずいてしまっても、それを失敗とはとらえずに、そこから教訓を得て、さらに人間として成長しようと努力を続ける

MOISでみんなが身につけるためには・・・

与えられた『答え』をそのまま受け取るのではなく

自らの頭で考え抜き、仲間と話し合い

より良い『答え』を見つける「未来の学力」をつける

そのprocess(過程)は、きっとtry and error(試行錯誤)の連続

間違っってはやり直し、失敗しては工夫し直すことばかり

これらを楽しみながら続けていけば・・・

いつの間にか自然とGrowth Mindset が身に付く！

勉強だけでなく、生活のあらゆる面で
人間の持つ様々な資質について言えること

例えば…

毎日多くの人と接して、様々なやり取り

人を**愉快に**させたり

ポカポカさせたり

ドキドキさせたり

イライラさせたり

かなしくさせたり

色々なことが起こっているはず

もし自分の言動 = 言葉や行動が
他の人をイライラさせたり
かなしくさせたりしてしまったら
まず自分のその言動に気付くことが大事

その言動を振り返って
次はそうならないように工夫すること
そうすれば、そこには

「いじめ」なんて、あり得ない！

Growth Mindset

思いどおりにいかないことやうまくいかないことから**学ぶ**ことをせず
ただ繰り返してしまおうとしたら、それは「**失敗**」にしかない

間違っっては**やり直し**、失敗しては**工夫し直す**ことで、人間は**成長する**

今はまだ**難しく**感じたり、**よく分からない**と思ったりしても、
それを**苦痛**とか**失敗**とは考えずに、**さらに成長しよう**と続けること

「**生涯に渡って学び、成長し続けよう**」とする心がまえ

この先の「誰も見たことのない世界」で
皆さんが数々の試練を乗り越えていくために

Growth Mindsetを身につけ…

Globalな人間に成長して貰いたい

To be continued in “Global”
on the 2nd July

今日お話しするのは、「MOIS の校訓」である「3つのG」について、「その2」です。「Again」の理由は先月と同じく、3年生は2年前に聞いているからです。

さて、今日は何の日でしょう？ そう、今日6月1日は、大宮国際中等教育学校の開校記念日です。一昨年は、開校記念式典を執り行い、清水勇人さいたま市長や細田真由美教育長をはじめ、たくさんの来賓の方々をお招きして、本校の開校をお祝いしました。

しかし昨年は状況が一変しました。新型コロナウイルス感染症の拡大を防ごうと、全国に緊急事態宣言が出され、全国の学校が一斉臨時休業となりました。6月1日は、その緊急事態宣言が解除され、学校が再開した日でした。MOIS にとっては、まさしく2度目の開校記念日となりました。

そして3度目の開校記念日の今日、念願のスクールバスが運行を始めました。

MOIS にとってそんな特別な日である開校記念日を挟んで、今年5月6月7月の朝礼では、3回に渡って、本校の校訓である「3つのG」についてお話をすることにしました。

前回お話ししたように、3つのGは、Grit「最後までやり抜く力」を身に付け、Growth「生涯に渡って学び、成長し続ける」ことで、Global「国際的な視野を持って、より良い世界を築くことに貢献する」人になっていこう！ということです。

今日は、その2つめの Growth（グロウス）「成長し続ける力」について、その Mindset「考え方、心構え」についてお話しします。

Growth Mindset、これは『マインドセット「やればできる！」の研究』という本の著者である、スタンフォード大学のキャロル・ドゥエック教授が提唱した考え方です。

Growth Mindset とは、常に成長し続ける人の心構えのことであり、その根底にあるのは、人間の基本的資質は努力すれば必ず伸ばすことができるという信念です。この信念を持った人たちは、たとえ思いどおりにいなくても、むしろ、うまくいかない時にこそ、粘り強い頑張りを見せることができるといいます。物事に取り組み、もしつまずいてしまっても、それを失敗とは捉えずに、そこから教訓を得て、さらに人間として成長しようと努力を続けるのです。

では、MOIS でみんなが Growth Mindset を身につけるためには、どうしたら良いのでしょうか？ MOIS では、与えられた『答え』をそのまま受け取るのではなく、自らの頭で考え抜き、仲間と話し合い、よりよい『答え』を見つける「未来の学力」をつけることを目指しています。その process は、きっと try and error 試行錯誤の連続です。間違っちはやり直し、失敗しては工夫し直すことばかりです。これらを楽しみながら続けていけば、いつの間にか自然と Growth Mindset が身に付くように、先生たちは考えています。

このことは勉強についてだけではありません。生活のあらゆる面で、人間の持つ様々な基本的資質について言えることです。例えば、皆さんは毎日多くの人と接して、様々なやり取りをしていますよね。その中では、人を愉快地にさせたり、ポカポカさせたり、ドキドキさせたり、イライラさせたり、悲しくさせたり、色々なことが起こっているはずです。

もし自分の言動、つまり言葉や行動が、他の人をイライラさせたり、悲しくさせたりしてしまったら、まず自分のその言動に気付くことが大事です。そしてその言動を振り返って、次はそうならないように工夫すること。そうすれば、そこには「いじめ」なんて、あり得ないと思いませんか。

思いどおりにいかないことやうまくいかないことから学ぶことをせず、ただ繰り返してしまうとしたら、それは「失敗」にしかならない。間違っただけはやり直し、失敗しては工夫し直すことで、人間は成長するのです。だから、今はまだ難しく感じたり、よく分からないと思ったりしても、それを苦痛とか失敗とは考えずに、さらに成長しようと続けること。Growth Mindset とは、「生涯に渡って学び、成長し続けよう」とする心構えです。

この先の「誰も見たことのない世界」で皆さんが数々の試練を乗り越えていくために、Growth Mindset を身につけ、Global な人間に成長して貰いたいと願っています。